

発行人 福井県勝山市長 山内 謙
編集 福井県勝山市役所 総務課

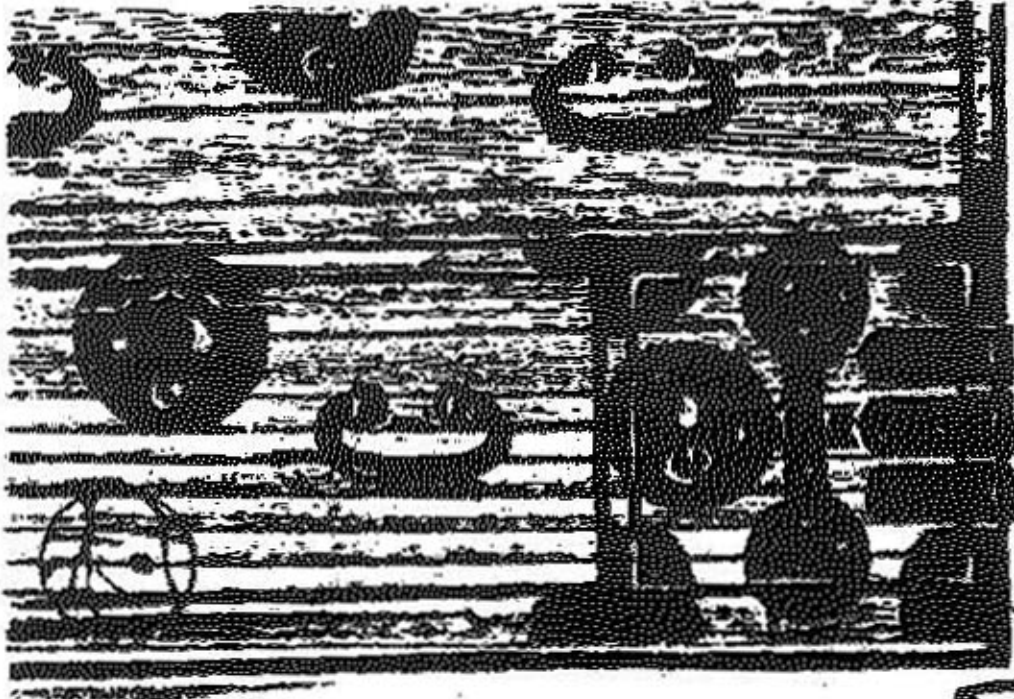
かつやま

市 広 報

交通安全

宣言都市

青少年愛護



頃 明治百年 歳



全市民の皆さまが終に多幸なる新年を迎えられましたことを中心から感謝申し上げます。

昨年は殆んど災害もなく、有史以来の大豊作で当市希望の政府米穀し米十二万俵を収穫し、また畜工業界も好況に恵まれまして大変福調な年でした。

市財面では道路整備二ヶ年計画による舗装や改良等も走通り完成し、また多年の懸案であった村境、野向、其谷の三併級中学校を統合し中級中学校校舎を建設して、教育レベルの画期的向上をはかると共に早稲寺校屋体、北部中学校及び西校のプール、市民会館、荒土公民館、團塊焼却場、国体諸施設等数多くの諸施設を積極的に建設して市の発展近代化と市民の生活と福祉に直接つながらる公共財産の造成に努力してまいりました。

当市は地価の高さを経済成長下に於ける市民各々の諸請求にこたえてその行政水準を高めると共に、他地域の発展向上におくれることのないよう、こゝぞ敦厚間、全市をあげて邁進して来ましたが、主要市道の八十パーセントを舗装し、学校、公民館等の教育施設、水道、し尿処理場、火葬場、下水道、簡易水道等の生活環境整備を主体的に市民生活の

年頭のごあいさつ 一番美しく住みよい市に 勝山市長 山内 謙



基盤となる公共施設は急速に整備されてまいりましたのであります。これらはずべて社会財産とか社会資本とか言われるもので、勝山市の永久財産として市民皆さまの生活と福祉向上のために大きく役立つものであります。

今年明治百年に当り、近代日本の復興以来一世記を絶たわけですが、今や世界も日本も、人類全体が全く新しい文明の歴史のページを開こうとしています。

わが勝山市も大きく伸び立つ姿になって来ましたが、これからは一層急激な変化をとりて行くこととしよう。

私は勝山が日本中で一番美しく、一番住みよいところになるという夢を持っています。この夢は確信となりやがて現実となるでしょう。二十年とか三十四五年とかそんな時が必ず来ると思っています。

皆さんと共に、長寿健康、大いにがんばりましょう。

また、今年はいよいよ福井国体の年です。全市をあげてこの機会深いスポーツの祭典を成功させるようご協力を参願いたします。



勝山市議会議員 四谷 亨一

新年のあいさつ



明治百年を以て補井団体の年が
ついに明けた。市民のみならず
んおめでとごさいます。
この年はすばり申しまして、最
高の努力を要する年と思ひます。
ボンドの危機、ドルの不安をして

公定歩合の引き上げ等、内外を問わず、も
っともきびしい経済情勢のもと、一方では
公共投資の抑制をはじめ余剰的の緊縮政策
が打ち出され、政経ともに容易ならんもの

があるに考えられます。

このうちにあつても、団体はもろ論
成功させねばなりません。また感テンプ
で向上を願ける市民生活の環境づくりも他
に選れをとりないう推進いたさねばなり
ませんが、とは申しまして市財政は一層
窮乏となり、この数年が一応の山と見られ
ます。

わたくしは、今こそ期待をすべきは、全
市民の英知と努力をして閉結への意気以外
にないと思ひます。

市民のみならず、ことしは、一つ明治の
先賢に思ひをばせて、この道程を乗継ぎ、
豊かで明るいふるさとの表現を自覚して邁
進しようではありませんか。

いつにもまして市政への深い深いご理解
とご協力をお願い申し上げまして新年のご
あいさつといたします。

十二月定例市議会

補正予算など四議案を可決

十二月定例市議会は十二月十四日か
ら二十一日まで八日間開かれ、市長
の経理報告のあと各課長よりそれぞれ概算
理中の説明があり、慎重審議の結果本年度
一般会計補正予算案(三、三九万二千円)
なら四議案を可決、賛成、附議十五件を採
択しました。

また土木課員ら七議員から提出された
「地方財政の経理負担軽減に関する意見書」
を政府に提出、国の委任事務を地方に転
嫁しないよう要請する(こ)も決まりました。

◇「主な議決事項」◇
補正予算の主なもの、山部中学校校
舎舎舎舎舎舎、池田町舎舎舎(三、四、五、六、七、八、九、十、十一、十二、十三、十四、十五、十六、十七、十八、十九、二十、二十一、二十二、二十三、二十四、二十五、二十六、二十七、二十八、二十九、三十、三十一、三十二、三十三、三十四、三十五、三十六、三十七、三十八、三十九、四十、四十一、四十二、四十三、四十四、四十五、四十六、四十七、四十八、四十九、五十、五十一、五十二、五十三、五十四、五十五、五十六、五十七、五十八、五十九、六十、六十一、六十二、六十三、六十四、六十五、六十六、六十七、六十八、六十九、七十、七十一、七十二、七十三、七十四、七十五、七十六、七十七、七十八、七十九、八十、八十一、八十二、八十三、八十四、八十五、八十六、八十七、八十八、八十九、九十、九十一、九十二、九十三、九十四、九十五、九十六、九十七、九十八、九十九、百)

長山公園拡張のための公園敷地購入費百八
十万円、農業構造改善事業のライスセンタ
ー建設補助金千三百七十八万円などです。
◇さる十二月に新築完成した市営住宅の
家賃が次のとおり決まりました。
旭住第一第一種一戸一か月一萬五千円
旭住第一第二種一戸一か月一萬四千元

一月の家庭の日の推進テーマ
断らしい年をむかえ
一年の目標をたてよう

勝山市青少年活動センター

四十二年上半期

水道財政白書まとめ

四十二年四月から九月までの水道事業の
財政事情は次のとおりです。
今期の特徴はポンプの自動化による人件
費の節減で収益収支の単年度は三百八十九
万五千円の純利益を計上。しかし前年度も

での累積欠損金三千八百八十五万三千五百十
七円があるので、地方公営企業法により、
国の利子補給を受け四十六年までの六ヶ年
にて再建することになりました。繰越計算
費、貸借対照表の概要は次のとおりです。

(単位円)

事 項	昭和42年度		昭和41年度		差 額
	予 算	額 合 計	決 算	額 合 計	
事業収入	16,284	57.5%	13,774	50.6%	2,510
給水料	14,652	59.2	12,314	51.9	2,338
事業費	9,339	41.6	10,828	46.4	1,489
事業支	2,251	27.1	3,927	47.3	1,676
給水戸数(増加)	95	95.0	122	60.4	27
給水時	488.612m ³	59.8	458.356m ³	53.2	30,256m ³
借入金	—	—	52,845	—	52,845
借入金	49,000	—	—	—	49,000

貸借対照表

資産の部	1. 固定資産	89,199,138
	2. 流動資産	3,162,778
	資産計	92,361,916
負債の部	1. 固定負債	49,000,000
	2. 流動負債	2,893,379
	負債計	51,893,379
資本の部	1. 資本金(企業債)	68,389,600
	2. 剰余金	37,000
	3. 利益剰余金	3,895,094
	4. 欠損金	31,853,157
	資本計	40,468,537
	負債・資本合計	92,361,916

損益計算書

営業収益	27,141,306
営業外収益	88,737
収益計	27,230,043
営業費用	15,027,313
営業外費用	8,307,636
費用計	23,334,949
差引純利益	3,895,094

幼稚園の園児募集

43年度の市立幼稚園の園児を次のとおり募集しています。ご希望の方は各幼稚園に申し込んでください。

◇対象—市の生民で心身の発達が入園に適する幼児

◇申し込み方法—1月31日までに入園願書に入園料500円をそへ小学校学区内の幼稚園(北谷・荒七・暹羽が希望幼稚園)



申し込みは1月末日まで

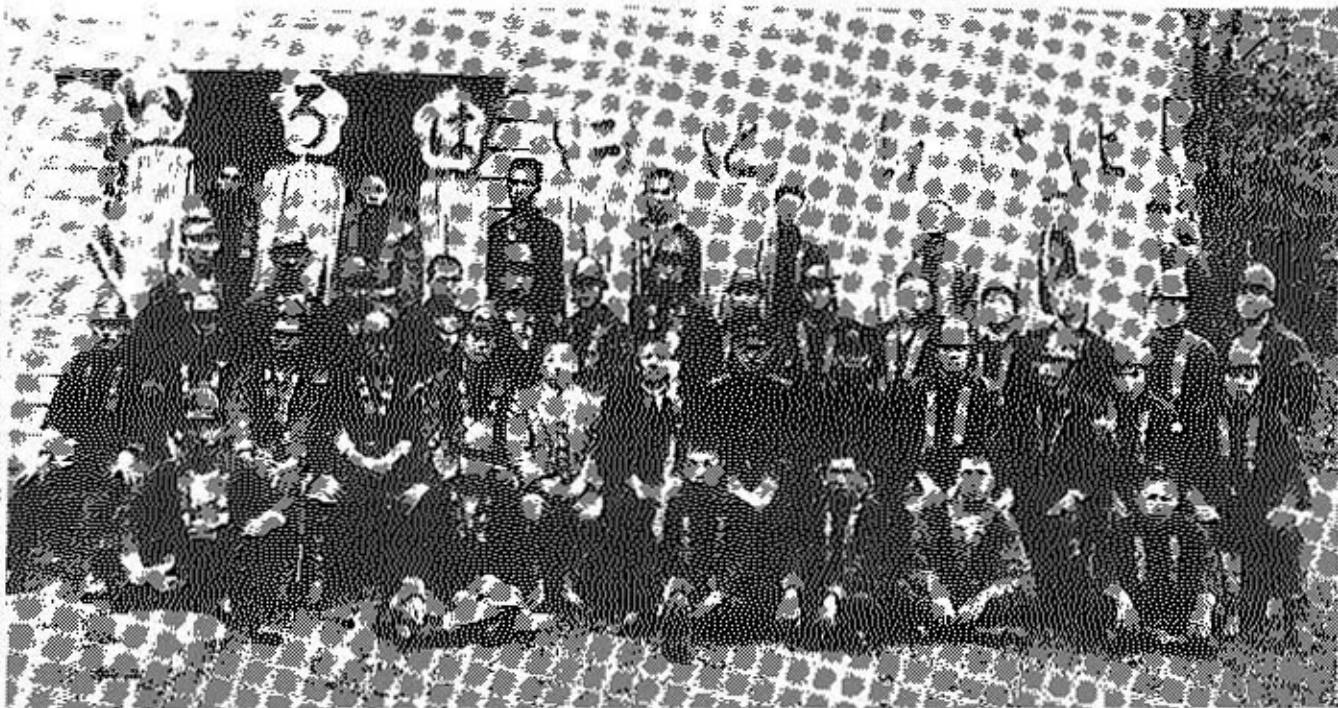
へ申し込むこと

◇保育料—1人1か月1100円。但し3世帯より2人以上在園する場合は、1人は全額、他の1人は半額。

なお定員に満たない時は小学校入学前2か年の幼児でも受け付けます。その他詳しいことは幼稚園か市教育委員会て問い合わせください。

かつやま明治写真集

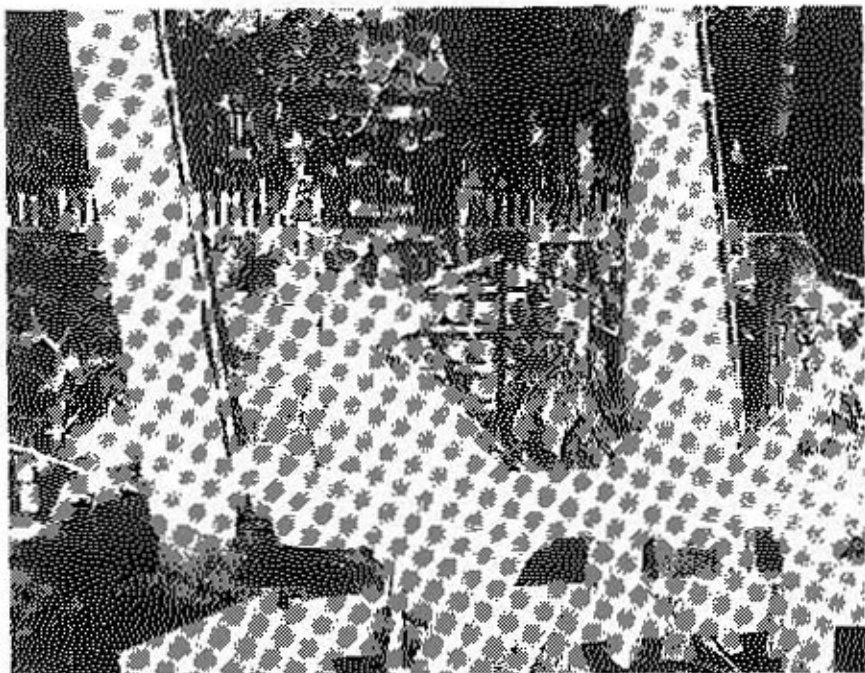
明治末から大正初期の義勇消防隊の服装（市消防会蔵）



明治百年を記念して明治の頃の勝山の姿を忍ぼうと思いましたが中々古い写真がなく、またあってもぼけて絵になりません。ここに集録しましたのは明治のもあり大正初期のもあります。

始めて戸籍ができた時の戸籍簿

姓名	元勝山藩	住所	現 勝山町下町、現 勝山町下町
生	天保三年庚申九月七日	産	三竹忠伺
歴	明治二年癸卯月七日	再	
職	明治四年辛未十月大坂鎮漢軍軍醫補	職	
備考	明治四年辛未十月七日大坂府下和泉町下町七番町西八石田大臣門方に寄留		

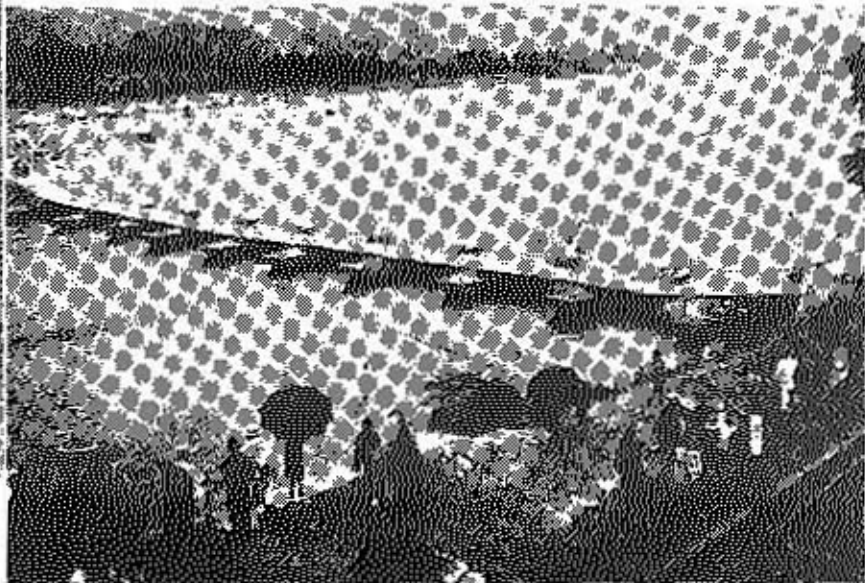


袋田足沙門天神社のお祭り風景（笠松理多朗氏蔵）

小舟渡の舟橋（京福電鉄小舟渡駅蔵）



勝山から大野中学へ通う生徒達でつくった野球チーム白竜会 医師山内進氏（前列右はし）の隣り故山岸太之助氏（山岸正二氏蔵）



西出議員の過疎市対策として、(1) 集落の再編成(2)都市と過疎地帯を短時間結び、医療や教育の機会を容易にするための道路整備(3)小中学校の統合やスクールバス、寄宿舎の整備など教育施設の充実(4)無農産区対策(5)総合的な国庫補助金制度の創設などへの働きかけなどが必要であると思ふが、これらについて市長の施策を問

12月市会の一般質問

落まで準備が完了した。今後もう少し進めていきたい。(3)中部中学校の統合を見なわけたが、ようやく本館が出来たところで、あと、屋体、寄宿舎、進学機材の問題と順次進めたい。(4)交通機関は発達したため町の患者にかかる人が多く、診療所の利用者が非常に少なくなったので診療所を閉鎖し、出張診療に切りかえた。交通事情を改善して町の患者にかかりやすいよう努力に努めている。また、視察の他

の問題は町へ働きかける以外はないと思ふ。
西出議員の車輻制限令により昨年八月以後大型車の通行が禁止されているが、せまい道路を大型車が通行するため交通安全上からも市民が大感迷惑している。市としての前進した客弁を伺いたい。
建設課長(側溝)にふたをして道巾を拡げたり、三百メートルに二か所あて待避所を設けるなどの方法で逐次市民の問題を解決していききたい。

西出議員の幼稚園、保育所の整備について。町の幼稚園、保育所へ北谷から通園しているが、使用されていない建物を改造して幼稚園を開設してはどうか。
市 長 市の財政事情としては苦むめて困難であるから各町で季節的に開設している空室保育所を適年化していく必要があると思ふ。また幼稚園と保育所を兼ねた形のものを作っていくのが適切かと思ふ。

五木議員の現在の市政のあり方は財政的に破綻するのではないか。九月市会では楽観的な見方をしていたが、十一月には緊縮策を出している、どちらが本当か。
市 長 九月市会においては改選後最初の議会だから長期にわたる建設費を述べた。その中でこれをどう年割するかは財政事情にらみ合わせてやると思ふ。この中で、楽観的見方もしていない。予算はすべて議会に提出し皆さんにお知らせして、皆さんの意見を伺って進んで来た。これまでも各々市会の発展のための基礎づくりのため積極策をとって来た。そうではないけれども現在行われるよう方を

玉木議員の除雪にあらうて民防の準備手は除雪を待つ事が多いので、市建設課の職員が乗来して指導してはどうか。
建設課長 民間車と車の指導を各々にその分派びている。

玉木議員の滞納保険料はどうか。
市 長 この滞納保険料はどうか。
市 長 この滞納保険料はどうか。
市 長 この滞納保険料はどうか。

玉木議員の滞納保険料はどうか。
市 長 この滞納保険料はどうか。
市 長 この滞納保険料はどうか。
市 長 この滞納保険料はどうか。

の道路、教育、社会、福祉等の諸施設は大きなことと思ふ。このため社会財源は大いに充実してきたが借金もできた。ところが国の財政方針に於いても四十二年の経済向上のための積極政策にかわって四十二年は経済の過熱状態をさげる政策がとられておる中で、こうした客観情勢と相まって当市としても来年は思ひきった緊縮策をとっていくつもりである。
玉木議員の地区の公民館の備品は地区の負担で充実しているところが多いが市民会館に入っている勝山公民館関係の市民は自ら負担しなくてよいのは不公平ではないか。
市 長 勝山公民館は市民会館の中に一つの別室を借りしている。市民会館はあくまでも全市的なもので勝山公民館ではない。しかし市民会館の寄附金一千七百円は全部備品となっており、旧町内がその大半を寄附している。

玉木議員の惣売一戸線の工期が遅れて除雪期までに完成していない。もっと早く完成するようにできないか。
建設課長 惣売一戸線の工期は十一月十五日で、四十五万円は金額がふえたのでその分派びている。

島田慶雄議員の市民会館を市外の業者の物品販売に使用させているがどのように考えているか。
総務課長 一般消費者の立場から、いかがなものかは、責任あるメーカーには調査の上使用させている。更に慎重にする。

島田慶雄議員の冬の公共の安全対策をどうするか。(1)吹雪のはげしい時の下校(2)積雪の多い時の下校(3)冬山スキーの指導(4)沼澤へ落ちた時の対策
学校教育課長 (1)またの危険場所をよく調査する。(2)選んで学校する事も認める。(3)中学校の体育教員と協議するなどすべて学校とよく連絡をとって適切な指導をする。

水上議員の財政緊縮の折から市が県の施設の敷地代二二一万円を支出している。この負担をどのように考えているのか。
市 長 この敷地代はどうか。
市 長 この敷地代はどうか。
市 長 この敷地代はどうか。

水上議員の財政緊縮の折から市が県の施設の敷地代二二一万円を支出している。この負担をどのように考えているのか。
市 長 この敷地代はどうか。
市 長 この敷地代はどうか。
市 長 この敷地代はどうか。

島田香議員の道路整備三か年計画は終わったとされるが、今後の道路整備計画はどうなるのか。
市 長 今後も引き続き三か年計画をもつて道路整備にあたる。
島田香議員の水道の漏水パーセントとその金額、今後の対策をお聞きする。
水道課長 二八・二パーセントで金額は千四百万円。日本水道協会へ依頼して漏水か所の細知を徹底して行なう。

島田慶雄議員の市民会館を市外の業者の物品販売に使用させているがどのように考えているか。
総務課長 一般消費者の立場から、いかがなものかは、責任あるメーカーには調査の上使用させている。更に慎重にする。

島田慶雄議員の冬の公共の安全対策をどうするか。(1)吹雪のはげしい時の下校(2)積雪の多い時の下校(3)冬山スキーの指導(4)沼澤へ落ちた時の対策
学校教育課長 (1)またの危険場所をよく調査する。(2)選んで学校する事も認める。(3)中学校の体育教員と協議するなどすべて学校とよく連絡をとって適切な指導をする。

水上議員の財政緊縮の折から市が県の施設の敷地代二二一万円を支出している。この負担をどのように考えているのか。
市 長 この敷地代はどうか。
市 長 この敷地代はどうか。
市 長 この敷地代はどうか。

水上議員の財政緊縮の折から市が県の施設の敷地代二二一万円を支出している。この負担をどのように考えているのか。
市 長 この敷地代はどうか。
市 長 この敷地代はどうか。
市 長 この敷地代はどうか。

監査委員事務局長 毎月十二日に監査している。立ち入り監査も行なう。
武内議員の農業改善事業は小規模の方が当市に多い。単位を切り下げるよう運動してはどうか。
市 長 の機会あるごとに四乳県の方へ強く働きかけている。
武内議員の政府は早稲米の格差金の廃止をきめたが反対するよう運動するべきである。

市 長 の強く中央に要請しているが見直しは望む。しかし運動はあきらめることなく続ける。
武内議員の泉増新丸線の開発はどうか。
建設課長 先月小松市から米市され開発促進のため工を結んで泉や河へ運動する手を約束した。

武内議員の消火栓の位置を交通の障害にならないよう移転してはどうか。
水道課長 地域住民と相談して決めたので、移転は困難である。
武内議員の給水パーセントの財源はどうか。
市 長 の五分は地方交付税で、一割五分は独自の財源であるべく検討している。

松村議員の水道配水管設置に要する経費の負担は市が加人者か。
市 長 の負担として水道会計で持つことになっているが、衛生行政の立場から給水が少なくても設置を必要とする場合は、一般会計から出すことも考慮される。
松村議員の集団検診料五百円を

松村議員の水道配水管設置に要する経費の負担は市が加人者か。
市 長 の負担として水道会計で持つことになっているが、衛生行政の立場から給水が少なくても設置を必要とする場合は、一般会計から出すことも考慮される。
松村議員の集団検診料五百円を

朝井君東南アへ

青年の船で初船出

明治百年を記念して建造、初船出する「青年の船」に遠羽町比島の朝井直正さん(二〇才)が選ばれて乗船し、東陽マシナ方面へ派遣されることになりました。



青年の船は二月十九日東京湾を出発、台湾、マレーシア、シンガポール、斐洋を回って三月十日日本へ帰って来ます。そして各地の青年たちとの交友の交換や祝賀をし帰国後青年運動のリーダーとして活躍する青年の養成を目的に遣られたものです。

一行は十八才から二十五才までの男子二百八十人で、福井県からは三人が入っています。

朝井さんは機務場主朝井芳照さんの長男で、一昨年勝高卒業後家業に従事して「青年の船」には個人で応募したという明るく元気を青年です。帰郷後の活躍が期待されています。

朝井さんは「一行のうちほとんどが二十四、五才で、歳のように二十才の人は少ししかいません。負けないで一生懸命勉強して来ます」と眼を細かせています。

給水管の保全を

寒に入って凍結の日が多くなりましたが

各家庭では次の事項を必ず厳守して、給水管の保全に努めてください。

- ① 配管の露出部分を縄またはボロキレでつつみ、保温する。
- ② 気象通報に注意し気温が〇度以下に下がる場合は夜間は室内の一番末端の蛇口から極く少量の水を出しておく。但し、口数が多いので少量の水でも出し放しすれば水不足を来たしますからなるべくの方法によること。
- ③ 蛇口が凍った場合は熱湯をかけず、手拭等でつつんでゆるま湯を徐々にかけて蛇口を通し、水が少し出るまで解け多く出るようになったら止める。
- ④ 国道より以西地域(低地)はどんなに凍水しても水が出来ますが高地域は断水しますので融雪等融雪水を絶対使わない
- ⑤ 各戸のメーターと止水栓の上の雪は絶えず除雪しておいでください。

明治百年 勝山街道

(8)

●アメ売り 勝山街道往來の物売りはアメ売りが多く、沿道の村屋を呼び回り回った。天びんはうらやましいアメを担いで「アメやーアメ

」と、種か豆の山に激な呼び声を流した。大抵おいさんが多く、笠をかぶり、若狭の尻巻袴だったわらじはき、這餅の木履に荷を背けて休んでいる姿も見られた。呼び声を聞いた子どもたちは

アメ売りは街道風物

家人にせびつて銭をもらい、ちいさんを呼びとめてアメを買った。アメ糖には赤アメと黒コマをふった白アメが別々になり、ちいさんは御用な手つきで平ノミを使い、固いアメの表面を薄くけつって竹

の皮に入れ、小さなきねで百万を計って包みこんだ。アメ売りは入用の竹の皮とも交換してくるのだから、子どもたちは幾つ竹の皮を拾ひ集めておきアメ売りの来るのを待ち構えた。甘い物「思われ

なかつた明治村草たちにアメをねだるとは楽しく、ほうの先につけたりして日がななめ合った。

このアメ売りは街道朝日東條島村農機や草屋が昔から多く、島根茶屋ではアメを名物として売り、島根アメとして産物も多かったことには「感銘名産品」にも記載されている。この街道風物アメ売りの姿も大正初期まで続いて、キャラメルにそのお株をうつわれた。

※は高くて受け難いので市で負担する必要があるかどうか。

保健衛生課長「島根へも要請して少くなるよう努力する。

松村議員「住居の表示実施結果同町区内に本領の同じ所が数か所存在しているのは不都合ではないか。

総務課長「先日懇談会をもって始めてわかつたので今後研究して改めていく。

松村議員「市が宅地造成をして公売するのはよいが、これが一般の地価をつり上げないように価格調整をすべきではないか。

経理課長「市の財源を処分する場合は、公売入札とするよう法でまわっている。公売の際の予定価格は無理のないようにする。

松村議員「市職員の仕事給を考えていくかどうか。

市 長「一般職では地方公務員法から見て急には難しい。

松村議員「上後地区の埋没工事のため用水路が破損したままになっているのは早急に復旧すべきではないか。

企画室長「至急復旧する計画である。松村議員の利用者の便のため歩道橋を地下道にしてはどうか。

建設課長「用地と費用が莫大なるものとなるため困難である。

山岸議員「成瀬幼稚園は危険箇所なので一回全児童を降上して上げている事実をどう考えるか。また放送機をどうするか。

市 長「危険校舎の順位に入っているので早く解決する。

教育長「放送機は予算を請求する山岸議員「成瀬幼稚園の投入を削減している理由は何か。

保健衛生課長「尿処理の処理能力は一日二十七キリットルで現在それに見合う量投入させている。

山岸議員「市の工事の発注が受注の多い業者に片寄るといふ話があるが事実か

建設課長「業者への発注状態をよく調査した上で入札者を選んでいるのでそのような事はない。ただ舗装工事は特殊工事であるため誰れでもというわけにはいかない

小林議員「山岸議員救助隊があるが市より少しの補助金しか出ていないが、隊の維持や身分の補償はどうなっているか。

商工課長「警察官に協力したという形では生命の補償はできない。装備などは一個分隊ほど警察を備えていたとよく呉へ働きかけている。

小林議員「小作料の改訂による出納はどうなっているのか。

農林課長「改訂が九月で年度半ばのため今年には地主と小作の間で話し合いの上決めることになっており、来年度は改訂された方法で実施する。

小林議員「小学校プールは四十二年で新設するのかもしれないか。

教育長「年度で一つは予算を請求する。

今井議員「人事管理について道材造所の配置、若狭人材の活用など計画的な管理が望ましいが毎朝職の研修はどのよう

に実施されているか。

人事課長「県の管理研修を受講させたり、市独自でも管理研修を実施している。

今井議員「この市のような条件の中で市長はもっと対外的に活動して、助役が代理市長をするようにしたらどうか。

市 長「その方向に考えている。これは助役のみならず課長クラスの能力・力・

